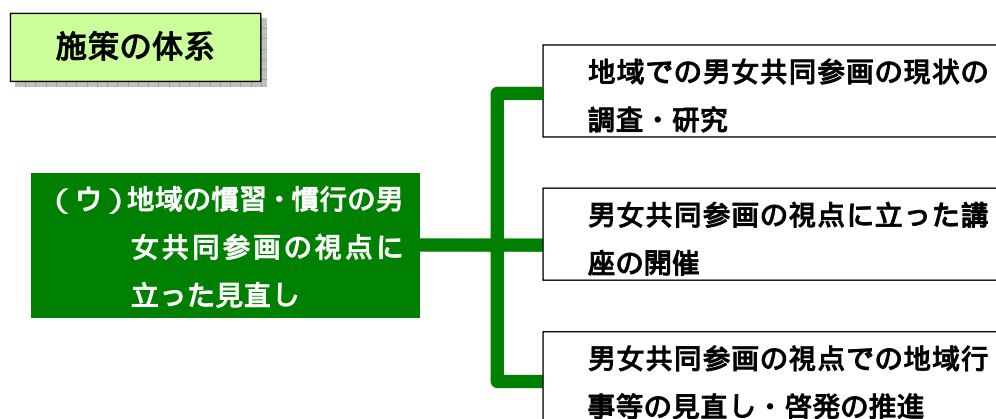


(ウ)地域の慣習・慣行の男女共同参画の視点に立った見直し

市民意識調査によると、社会通念・慣習などにおいて、男女の地位が平等であると感じている人が最も少なく、男女の社会的地位における格差を解消するためには「古い封建的な慣習をなくす」ことが求められています。

男女がともにいきいきと地域活動に参画していくためには、まず、地域の行事等での男女共同参画の現状を把握します。また、慣習・慣行について男女共同参画の視点で見直す講座をできるだけ市民の身近な場所で開催し、性別による格差をなくすよう啓発を進めます。

社会的慣習や慣行を男女共同参画の視点に立って見直すためには、家庭だけでなく地域における学習の機会を一層充実させる必要があります。男女共同参画の意識を育む学習、女性の社会参加・職業教育、男性の家事・育児参加や地域への参画等をテーマにした学習など、男女の経済的自立、生活者としての自立を目指しての多様な内容の啓発や学習の場を設けます。また、自治会、PTA等の地域団体での自主学習を支援し、連携した取り組みを進めます。



具体的事業一覧

地域での男女共同参画の現状の調査・研究

事業名	事業の内容	実施期間	担当課
地域における男女共同参画に関する情報の収集・提供	地域活動への男女の参加状況や女性役員の割合など、男女共同参画に関する情報の収集と提供を行います。	B	人権課

期間：A（継続），B（前期実施 H16～H20），C（後期実施 H21～H25）

男女共同参画の視点に立った講座の開催

事業名	事業の内容	実施期間	担当課
地域における慣習・慣行を男女共同参画の視点で見直す講座等の実施	地域における慣習・慣行を男女共同参画の視点で見直す講座やセミナーを実施します。	B	人権課

期間：A（継続），B（前期実施 H16～H20），C（後期実施 H21～H25）

男女共同参画の視点での地域行事等の見直し・啓発の推進

事業名	事業の内容	実施期間	担当課
あらゆる地域団体への啓発促進	自治会、PTA、子ども会、老人クラブ等の地域の団体へ男女共同参画に関する啓発資料の配付や講座・研修の実施による啓発をすすめます。	B	人権課 社会教育課 総務課

期間：A（継続），B（前期実施 H16～H20），C（後期実施 H21～H25）

意識啓発と慣習・しきたりの見直し

政策・方針決定への男女共同参画の推進

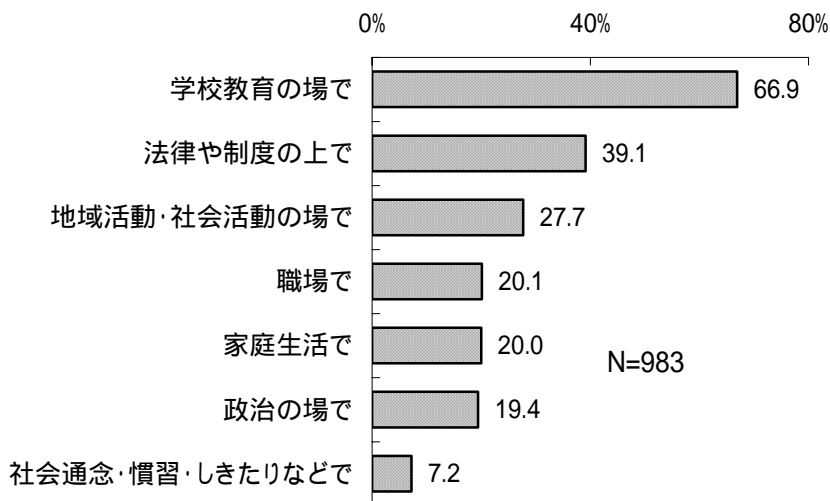
家庭生活と他の活動の両立支援

人権の尊重と生涯を通じた健康づくり

市民協働の推進体制づくり

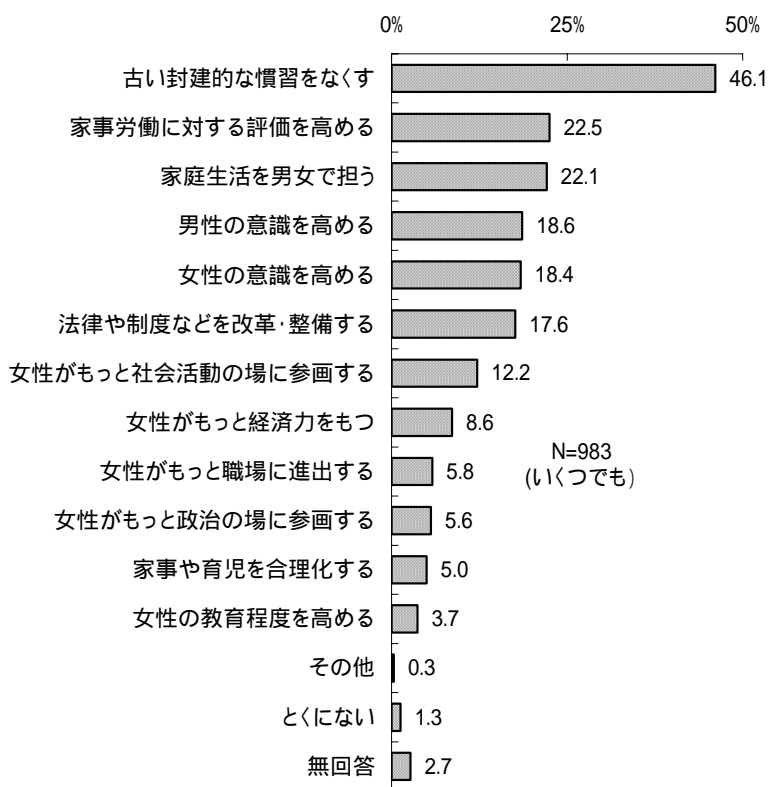
<参考データ>

男女の地位の平等感



資料：豊前市「男女共同参画社会づくりにむけての市民意識調査報告書」平成14年3月

男女間の不平等の原因



資料：豊前市「男女共同参画社会づくりにむけての市民意識調査報告書」平成14年3月